

ひよこ組

北風が吹き、一年でいちばん寒い季節がやってきました。温かい帽子を被り、散歩を楽しんでいるひよこ組です。

一生懸命お話しをしようとする様子が増えてきました。保育者や年上の友だちと関わりながら、言葉を広げていきたいと思っています。生活の面では上衣の着脱に挑戦したり、靴下を履くなど、保育者と一緒に行っています。食事ではスプーンやフォークを持ち、もう片方の手を器に添えて、食べられるようになりました。また、体を動かして遊ぶことが大好きな3人は、天候などで戸外に出られない日には、ホールで遊んでいます。追いかっこをしたり、犬を真似てみたりと、笑顔が弾けます。

今月は可愛い鬼に変身して鬼退治！豆まきに挑戦します。

こあら組

今年度も残すところ2ヶ月となりました。子どもたちとの一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

久しぶりに登園した年末年始明けは、子どもたちも落ち着いて過ごすことができていました。

1月の製作では、お雑煮と鬼のお面作りをしました。両作品とも保育者が画用紙で作ったパーツを福笑いのように自分で貼りました。どこに貼るか、向きはどうするか、と考える子や「ペタペタした」と、終わった後に嬉しそうに言う子など、一人ひとりが楽しんで行っていました。

持ち物についてですが、新しく園で使用する物には記名をお願いします。又、名前が薄くなってきている物がないか改めてご確認していただきますよう宜しくお願いします。

うさぎ組

体を動かすことが大好きなうさぎ組の子どもたち。寒さに負けず戸外で元気いっぱい遊んでいます。

1月の製作では、鬼のお面を作り、自分で髪の毛の色を選びお面を仕上げました。当日自分のお面をつけて豆まきをするを楽しみにしています。トイレトレーニングでは毎日着替えの準備などありがとうございます。最初はパンツを履くことに抵抗があるお子さまもいましたが、友だちがパンツを履いたりトイレに行ったりする姿を見ているうちにスムーズに行えるようになってきました。引き続きご家庭と連携して進めていけたらと思っています。

2月には幼児クラスとの交流会があります。年上のお子さまたちと過ごしたり、幼児棟に行ったりすることで、進級に期待を持てるようにしていきます。

年少組

寒さが一段と増す季節となりました。子どもたちは寒さに負けず元気いっぱい遊んでいます。

先日始まった郵便やさんごっこでは、先生方やお友だち、お世話になった年上のお兄さんお姉さんや、給食室の先生に手紙を出したいと張り切って、ハガキ書きに取り組んでいます。手紙を出す楽しさや、もらう喜びを味わっていききたいと思っています。

2月3日の節分に向けて鬼のお面や三宝を作っています。個性豊かに出来上がったお面をつけて鬼役になったり、みんなの健康や幸せを願いながら「鬼は外、福は内！」と元気に掛け声をかけたり、豆まきを楽しんでいます。

年少組での生活も残り2か月となりました。一日一日を大切に、体調に十分気をつけながら過ごしていきましょう。

年中組

子どもたちは、1月から始まった郵便やさんごっこに夢中です。50音表を見ながら平仮名を書いたり、保育者に手伝ってもらいながら書いたり、相手のことを思いながらお手紙を出しています。手紙をもらう喜びを感じながら、やり取りを楽しんで取り組んでいます。

毎年、この時期に看護師から「からだの話」を聞きます。自分のからだに興味を持ち、健康でいるためにの大切なことについて考えていきます。2月下旬には園内のひな人形を見学し、ひな祭りの由来を知ります。歌やひな人形製作を通してひな祭りに触れ、親しみをもちます。

年中組での生活も残り2か月となりました。体調に気をつけながら、元気に過ごしていきましょう。

年長組

先月は鬼のお面へのご協力ありがとうございました。持参した廃材を使い、子どもたちも思い思いのお面を作ることができ、嬉しそうなお姿が伺えました。持ち帰りを楽しみにお待ちください。節分には、一年の健康を願うといった行事の意味を知り、自分で完成させたお面を被って豆まきを楽しみます。その経験から、豆を投げている動きや遠近を意識し、のびのびと大判に表現します。

今月は園生活最後の遠足があります。いちご狩りでは、いちごのなっている様子や摘み方を実際に見て体験します。また、リトルプラネットでは、デジタルの発展に触れながらゲーム感覚で様々な体験を行っています。マナーを守りながら友だちとたくさん思い出を作っていきたいと思っています。

今年度も残りあと2か月を切りました。一日一日を大切に、過ごしていきます。

《幼児 2月の目標》

- ◎豆まきを楽しむ 園内での経験をいかし、ご家庭でも、どんな鬼を退治したいか話し合ってみてください。持ち帰るお面や三宝を使って、ご家庭で楽しむのも一つです。
- ◎身の回りのことは自分でやる 以前に比べて、できなかったことができるようになってきていると思います。お子さまが自分でできることは自分でやっていますか。自分で、登降園時に鞆を持つ、おもちゃを片付ける、洋服を着る……日々の積み重ねが大切です。
- ◎時間や時計を意識して過ごす 特に年長は、「過去」「現在」「未来」という概念が理解できるようになってきます。また、決められた時間で行動する小学校への就学に向けた練習にもなります。時間を意識すると、先のことに見通しをもてますので、お子さまの安心感にもつながります。

3学期も残り2か月です。今までの《目標》を振り返り、再度確認してみてください。継続することで身に付くことがたくさんあります。そして大事なことは、できたことは見逃さず、しっかりと褒め、自信を持たせてあげることです。